



TRD-600C

デジタルボール盤



株式会社 東亜機械製作所

東亜の
TRD
シリーズ



TRD-600C

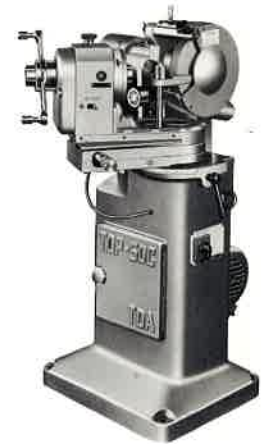
ラジアルボール盤

■特徴

- ★東亜機械製作所は創業以来20年小型ラジアルボール盤ひとすじに研究・開発を続け、日本で最初の本格的な小型ラジアルを開発し、多くの優秀な小型ラジアルを世に送り出して来ました。
- ★TRD-600C型は、当社TRDシリーズ中最も小さなラジアルボール盤で、小型で使用向きの多いのが最大の特徴です。小型ですが以外と強力で、現在まで数千台が製作されアメリカ・ヨーロッパ・東南アジアをはじめとし、国内外で稼働して好評を博しております。
- ★小型機械の組立工場、バルブ・フランジ工場、小物金型工場、学校実習工場等にて使用されております。大型機を取りまいて設置すると大変便利なレイアウトが出来ます。卓上ボール盤群の中央に一台設備すると一段と小物孔明作業の合理化が行なえます。
- ★本機に使用して居ります素材及装備品は全て最高級品を使用し、高精度な加工組立が行なわれております。耐用年数の長い事と、いつまでも高性能な使用が出来るのが本機の特徴です。

TDP-50

ドリル研削盤



ラジアルボール盤の加工精度と能率の高度化は使用するドリルの精度によって左右されます。ドリルの研磨は人手ではなくドリル研磨機で研磨しましょう。ドリル研磨機はワンチャック。誰でも最高の研磨が出来る東亜のドリル研磨機で研磨して下さい。

TRD600C-600TYPE

主 要 寸 法		(単位mm)		備考
主 要 項 目	最大	622		
	最小	155		
主軸頭のアーム上の横移動距離	最大	467		
	最小	990		
主軸端とベッド面距離	最大	230		
	最小	560		
アーム上下移動距離		200		
主軸上下移動距離		175φ		
コ ラ ム 直 径		2065		
最 高 高 さ		1900×1055×560		
コラム高さ×ベッド長さ×ベッド巾		685		
主軸端とテーブル面距離	最大	40	铸铁	
孔 明 能 力		32	鋼	
		22	铸铁	
タ ッ ピ ン グ 能 力		16	鋼	
主軸テーバー孔		MTNo.4		
主軸回転数	6段	88~1500		
主軸送り量	3段	0.05~0.09~0.15	mm/rev	
主軸直径		67φ		
電動機アーム上下用		0.4 kw		
電動機主軸用		0.75 kw		
作業テーブル長さ×巾×高さ		410×305×305		
重 量		730 kg		

本仕様は改良のため変更することがあります。

標準付属品

- 作業テーブル…………… 1 個
- 電動機…………… 2 基
- 電気制御器…………… 1 式
- 工 具…………… 1 組
- 特別付属品…………… 冷却装置1式(別価格)

